

第2期計画と第3期計画の目標値について

項 目 (第3期計画の施策体系)	第2期計画		現状 (H28年度)	第3期計画	
	策定時 (H22年度)	目標値 (H28年度)		目標値 (H33年度)	備考
I 富山の「食」に着目した食育の推進					
①「食育」に関心がある県民(成人)	94.1%	95%以上	91.2%	95%以上	
②カロリーやバランスを考えて食事をする県民(成人)	31.2%	60%以上	54.6%	60%以上	
③「富山型食生活」を実践している県民(成人)					
・ご飯を1日に1回以上食べる	98.5%	100%	93.9%	100%	
・野菜を1日に350g(小鉢5皿程度)取る	30.7%	50%以上	26.7%	50%以上	
・魚介類を1日に1回以上取る	67.3%	80%以上	68.4%	80%以上	
④県産食材(野菜・いも類)産出額	53億円	65億円	55億円(H27)	69億円以上	目標値を上方修正
⑤直売所・インショップ販売額	20.8億円	28億円	36.1億円	農政審議会 審議	目標達成 上方修正 して継続予定
⑥「地産地消『とやまの旬』応援団」登録数	2,106	6,000	4,458	6,500以上	目標値を上方修正
○農林漁業体験・調理体験を実施している学校の割合	100%	100%	100%	—	学校の割合から体験 者数へ変更
⑦農林漁業体験者数	—	—	58,877人	67,000人以上	
○「とやま食の匠」認定数	146	180	159	—	認定数から派遣回数 へ変更
⑧「とやま食の匠」派遣回数	—	—	40回	60回以上	
⑨「富山県ふるさと認証食品」数	288	300	313	350以上	目標達成 上方修正して継続
II ライフステージに応じた健康増進につながる食育の推進					
⑩朝食を欠食する県民(小学校5年生)	0.8%	0%	0.8%	限りなくゼロ に近づける	目標の表現を変更
(中学校2年生)	1.9%	0%	2.0%	限りなくゼロ に近づける	目標の表現を変更
(20歳代)	5.4%	5%以下	11.4%	5%以下	
(30歳代)	5.2%	5%以下	3.8%	5%以下	
○学校給食における県産食材の利用割合	30%以上	30%以上	30%以上	—	利用割合から利用量 へ変更
⑪学校給食における県産食材の利用量*	—	—	510t	700t以上	
⑫家族で朝食又は夕食を取る県民(成人)	89.8%	95%以上	91.8%	95%以上	
⑬脂肪から摂取するエネルギー比(20歳代)	28.0%	20%以上30%未満	28.3%	20%以上30%未満	
(30歳代)	26.6%	20%以上25%未満	27.1%	20%以上30%未満	国の基準改正により 見直し
⑭食塩の1日当たり摂取量(成人)(男性)	12.2g	9.0g未満	11.0g	8g未満	国の基準改正により 見直し
(女性)	10.5g	7.5g未満	9.1g	7g未満	国の基準改正により 見直し
⑮肥満者(20~60歳代男性)	32.6%	25%以下	29.5%	25%以下	
⑯低体重者(20~30歳代女性)	18.4%	15%以下	23.1%	15%以下	
III 食の安全・安心や食の循環を意識した食育の推進					
⑰食品表示が適正な店舗	95.2%	100%	97.8%	100%	
⑱食品ロス削減のための取組みを行っている県民の割合	—	—	62.9%	80%以上	新たに目標値を設定

*県産食材の利用量は、野菜、果実、きのこ・山菜類等の集計